

県 外 派 遣 報 告 書

一社) 栃木県バスケットボール協会 審判委員会

大会名	令和7年度関東高校女子バスケットボール大会	開催地	千葉県 船橋アリーナ
報告者名	慶野芽以 有坂明子 田中由紀子 関南実	派遣期間	令和7年6月7日 ～ 6月8日
本部及び指名審判員		村上恵美氏 石鍋光智代氏 千葉美幸氏	

【レクチャー】

●指名審判員3名から、「審判を始めたきっかけ」等をテーマにし対談形式でお話をいただいた。

- ・まず日常生活から大切にしていくこと
- ・与えてもらったチャンスとどう向き合ってトライしていくか
- ・ゲーム中は自分のことを信じてコートに立つ
- ・コート外にでたら自分の判定等に疑いをもち、試合を見た人に積極的に聞いてみる
- ・映像ではなく、試合を直接観ることが大切
- ・仲間が大事 感情を共有する
- ・目標に向かって諦めないこと
- ・仲間がいること その繋がりをまず大切に
- ・審判の仲間も含め、日々の人との繋がりがあから活動を頑張ることができ、成長していくことができる

6月7日(土)

審判員名	CC 大坪綾音氏(千葉) U1 有坂明子 U2 若菜有貴氏(千葉)	IR 雨宮恵氏(山梨)
カード	Aブロック1回戦 埼玉栄(埼玉)90ー103八雲学園(東京)	
ゲームについて		
・試合終盤まで拮抗したゲーム展開となった。 ・インサイドのプレーをより丁寧にファウルを取り上げ、整理する必要があった。両チームともフィジカルが強く、体の使い方や異質なプレーをより早くクルーで共有していった。その中で3Qの最初に、改めてテンポセットしていく必要があった。 ・選手とコミュニケーションしていく中でベンチからアピールがあったケースを、プライマリーのレフェリーが確認してコミュニケーションを取ることができた。		

審判員名	CC 田中由紀子 U1 山宮紅葉氏(埼玉) U2 白銀菜々氏(千葉)	IR 茂泉 圭治氏(本部)
カード	Bブロック1回戦 藤村女子(東京)56ー64水城(茨城)	
ゲームについて		
プレゲームカンファレンス		
・クルーでコミュニケーションを大切にすること、常にアイコンタクトをとり、落ち着いてゲームを終わりまで進めていくことを共有し、ゲームに入った。		
ポストゲームカンファレンス		
・クルーで良くコミュニケーションを取り、共有している様子が伝わった。		
・CCとして全体をよく見ようとしていた。その分プライマリを越えて判定していったケースが多く、まずは自分のプライマリーを大切にできると良い。		
・セカンダリーとして把握しておき、コールの必要があればケイデンスにする工夫をしてもらいたい。		

審判員名	CC 横山恵氏(茨城) U1 小林萌夏氏(群馬) U2 関南実	IR 佐田 幸一氏(本部)
カード	Bブロック1回戦 正智深谷 51 — 63 富士学苑	
ゲームについて		
・PGCではインサイドに対してのDFに重点を置き、メカニクスの確認を行った。 ・前半からプライマリー内の現象を積極的に判定することができた。また、飛び込みリバウンドに対してリードが判定しにくいケースが多々あったが、クルーで話し合い、トレイル、センターからも判定できるように試合を進めることができた。 ・前半でボールミートのトラベリングを判定していたが、後半も特に富士学苑のトラベリングが目立ち、一貫として判定し続けるとなよかった。		

審判員名	CC 有坂明子 U1 山越優美氏(千葉) U2 林裕輝氏(千葉)	IR 一色 渉氏(本部)
カード	Bブロック2回戦 久喜(埼玉) 78ー51 習志野(千葉)	
ゲームについて		
・PGCではガイドラインの確認と、ベーシックなメカニクスの確認をしてゲームに臨んだ。 ・試合後、審判主任からはメカニクスよりも判定の話が中心となった。クルーでトラベリングに関して明らかなものをとりあげていたが、プライマリーレフェリーが判定できるとなよかった。クルーワークがうまくいっていた分より意識したかった。 ・ゲームをコントロールしていく中で、セカンダリーとしては一貫してケイデンスで判定することができた。		

審判員名	CC 村上恵美(指名) U1 竹園碧氏(東京) U2 慶野芽以	IR 雨宮 恵氏(山梨)
カード	Aブロック2回戦 昭和学院(千葉)68－61日本航空(山梨)	
ゲームについて		
・終始拮抗したゲーム展開となった。 ・TO管理、特にクロックに関して、要所での確認がより正確にできたらよかった。違和感をもったときに自分で行動する勇気・決断ができるとよかった。 ・自分の思いや考えをもっと話すこと。話すこと、コミュニケーションをとることでクルーワークに繋がる。		

6月8日(日)

審判員名	CC 竹澤友美氏(埼玉) U1 一色 渉氏(本部) U2 慶野芽以	IR 村上 恵美(氏本部)
カード	Aブロック準決勝 八雲学園(東京)100-86千葉経済(千葉)	
ゲームについて		
・テンポセットを学ぶ貴重な機会となった。 ・ゲームの始めに起こった現象に対して、どう表現していくか。その準備とその際の決断力を大切にしたい。 ・ゲームの中での「気づき」を増やしていくことをより高めていく必要がある。		